

1. 目的

本市内における産業廃棄物の処理状況の把握及び廃棄物行政推進のための基礎資料とするため、処理業者（収集運搬業・処分業）の皆様へ、毎年、処理状況をご報告いただいているものです。

2. はじめに

- ・記入にあたっては、委託契約書、紙マニフェスト又は電子マニフェスト、事務所に備え付けている帳簿（規則第10条の8）に基づき、正確に記入してください。
- ・原則、以下のエクセルファイルでの作成・提出をお願いいたします。

**報告様式（エクセル形式）ダウンロードページ**

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/sanhai/hp/sangyouhaikibutu/syorisidougakari/015.html>  
 （「福岡市 産業廃棄物 実績報告」で検索）

3. 報告対象年度

令和7年度（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

年度途中に処理業を廃止している場合には、廃止までの実績を報告してください

4. 記入方法（別紙：記入例もご参照ください）

(1) 収集運搬実績の報告対象

排出場所	処分先	記入の要否
福岡市内	福岡市内	要
	福岡市外	要
福岡市外	福岡市内	要
	福岡市外	不要

(2) 報告書の区別（産業廃棄物、特別管理産業廃棄物）（記入例：A）

- ・産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物のうち、該当するものを選択してください。
- ・産業廃棄物と特別管理産業廃棄物は、それぞれ別に作成・提出してください。

(3) 報告者（記入例：B）

- ・本市許可証に記入されている許可番号、住所、名称又は氏名を正確に記入してください。
- ・電話番号の欄には、担当者名も記入してください。

(4) 産業廃棄物の種類及び廃棄物の名称（記入例：C）

- ・別表の「産業廃棄物の名称（例）」を参考に、産業廃棄物の種類（法定の20品目）を記入するとともに、具体的な名称を（ ）内に記入してください。
- ・2種類以上の廃棄物の混合物である場合には、産業廃棄物の種類は「2種類以上の廃棄物の混合物」、具体的な名称等を（ ）内に記入してください。
- ・石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等を含む場合には、「産業廃棄物の種類」の欄に、その旨を記入してください。

(5) 排出事業者（記入例：D）

・業種

排出業種が指定されている産業廃棄物（紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物性固形不要物、動物のふん尿、動物の死体、）の場合には、別表「排出事業者の業種名」欄に掲げる業種から、該当する業種名を記入してください。

・排出場所の所在地

事業所や工場等、実際に排出された場所の所在地を記入してください。

・受託量、単位

数量を記入し、t 又は m<sup>3</sup> のいずれかを選択してください。

(6) 処分先（記入例：E）

・許可番号、氏名又は名称

中間処理又は最終処分先の許可内容を記入してください。

・処分先の所在地

中間処理施設又は最終処分場の所在地を記入してください。

・運搬量、単位

数量を記入し、単位（t 又は m<sup>3</sup>）を選択してください。

・処分方法

マニフェストに記入されている具体的な処分方法を記入してください。

(7) 引き渡した収集運搬業者（記入例：F）

区間を区切って収集運搬を受託した場合（例：排出事業者→自社以外の積替え保管施設に運搬）や、やむを得ず他の収集運搬業者に再委託した場合、引き渡した収集運搬業者に関する内容を記入してください。 ※別紙「記入例」参照。

5. その他

- ・各事例の記入方法については、次ページ以降をご参照ください。
- ・紙提出する場合で、報告書が1枚で足りない場合には、必要な枚数をコピーして使用してください。その場合、余白にページ数を記入してください。